



志高く!

教育目標
 「志高く 遅しく 切り拓く」
 目指す生徒の姿
 「主体的に考え 判断し
 勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆
 Tel 80-8070
 Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
 行方市南327の3
 令和4年1月28日発行
 令和3年度 第28号

◆後期生徒会役員の役職決定!◆

令和4年度後期生徒会役員の役職が以下のように決定しましたので、お知らせします。

- 会長：さん(2年) ●副会長：さん(2年)・さん(2年)・さん(2年)
- 会計：さん(2年)・さん(1年)・さん(1年)
- 書記：さん(2年), さん(1年)・さん(1年)

麻生中学校生徒会は、先輩たちが築いてきたすばらしい伝統をベースに毎年、様々な活動のレベルアップを図っています。今年度は、創立10周年という特別の年であることを念頭に置き、体育祭や友輝祭のローガンの工夫や12月24日に実施した全校レクリエーション、そして、全生徒が参加して完成させた「10th Anniversary」の横断幕など、コロナ禍においても創意工夫ある実践をしてくださいました。

後期生徒会役員の新メンバーも、麻生中学校が更なる躍進を遂げることに繋がるすばらしい取組をしてくれるはずで、その活躍に期待します。以下は、新役員の熱い思いです。

生徒一人一人が自主性をもって行動できる
 環境を自分たちが中心となって創っていく!



◆「クリスマスタペストリーコンテスト2021」入選!◆



6組の生徒たちが、昨年度末に学習活動の一環として制作したクリスマスタペストリー(※右写真参照)を教材通販会社や手芸材料会社等が主催するコンテスト(※左写真参照)に応募しました。その審査結果が、先日、学校に届き、「スマートスクール賞」を受賞することができました。

作品は、全て手作りによるもので、応募要項に記されている「みんなで楽しくデコレーション」のローガンどおり、生徒たちは、楽しく協力して制作活動に励んでいました。この作品の他にも、コロナ禍を憂い、「千羽鶴」(※5,7組との協働制作)を作ってくれています。



◆郷土と社会を切り拓く課題解決型学習プログラムの発表「なめテレ」取材◆

行方市が進めている教育活動の中に、「郷土と社会を切り拓く課題解決型学習プログラム」があります。生徒たちが学習課題を設定し、その解決に向けて探究活動を展開していくもので、「総合的な学習の時間」を使っての取組が中心となります。今年度は、市内各校の学習成果を「なめテレ」が取材し、放送することになりました。その収録が1月27日(木)に行われ、代表となった2学年の5グループがプレゼンを行いました。2学年は、キャリア教育の一環として夏休みに職場体験学習を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、直前で中止となってしまいました。その代わりにアンケートを活用し、間接的な職場体験を行いました。また、12月に福島方面への宿泊学習を行い、宿泊先である母畑温泉の「八幡屋」さんでホスピタリティについてしっかりと学ぶことができました。この二つの学びをミックスさせ、行方市への提言を行いました。発表を担当した5つの班は、「行方市役所」、「龍翔寺保育園」、「ミニストップ」、「吉崎モータース」、「株式会社ミノワ」での学びを基にそれぞれの考えを発表しました。「なめテレ」での放送が楽しみです!



